

相原中学校だより

第4号
H29. 7. 5

時間を有効に活用するために

校長 江戸谷 智章

1学期も残すところ数週間となりました。この間、日々の授業や学級での取組をはじめ職場体験、修学旅行などの行事や部活動等の中で、時には思い通りに事が進まず悩んだり、また苛立ちを抱えたりしながらも自分らしさを表現しようと頑張っている生徒達の姿を幾度も目にしました。そのたびに生徒達のもつ可能性と彼らの確かな成長を実感することができました。

さて、7月に入り、長い夏休みも目前に迫ってきました。小学校の段階から夏休みの過ごし方については、再三伝えられていることとは思いますが、健康と安全に留意し、是非ともこの時期だからできることなどに挑戦し、人としての経験値を高めてほしいと願っています。

1年が365日あることは誰でも知っています。けれど次のように考えてみたことはありますか。仮に生徒の皆さんの命があと70年残されているとすると、日数にするとおよそ25550日あることとなります。しかし現実には、1日の約3分の1は寝ているのですから、みなさんが実質行動できる日は、およそ17033日、時間にしておよそ41万時間ということになります。この時間を多いとみるか、また少ないとみるかは皆さんの判断にまかせますが、私などは、さらにこれより少ないのかと思うと複雑な気持ちです。

時間の使い方にまつわる話を1つ紹介したいと思います。

ある農夫が朝早く起きて畑を耕しに行こうとしたら、トラクターの燃料が切れていたのので近くの町まで燃料を買いに出たところ、ブタにえさをやっていないことを思い出し、再び納屋に戻りブタのえさを取りに行きました。農夫はそこでジャガイモの芽が出ているのを発見しました。これはいけないと思い、ジャガイモの芽を取っているうちに、暖炉の薪がなくなっていることに気づき薪小屋に行こうとすると、途中、ニワトリの様子が変なことに気づきます。病気になったのではと心配になり、とりあえず応急処置をすませて、薪をもって部屋に戻ると、日がどっぷりと暮れていました。農夫はヤレヤレ何とせわしい1日だったと思いながらふとんに入ったとき、一番大切な畑を耕すことを忘れていたことに気づいた、というものです。

1日の時間は、誰にも平等に与えられている時間です。時間にしばられギスギスした生活を送ることに問題があるかと思いますが、計画もなく出たところ勝負で事を起こしたり、どうせやらなくてはならないことを後に後にと延ばしてばかりいては、時間を有意義に活用したとは言えません。

長い夏休みを計画的に過ごすためのコツとして、まずは「これだけは絶対に達成したい」と言える大目標を明確にしておくこと。そしていつまでに何パーセント達成しておけばいいのかを逆算しながら段階的に取り組むことが効果的であるとも言われています。

2学期には、自信にあふれた生徒達と再会できることを心から楽しみにしています。



夏休みを迎えるにあたって

生徒指導主任 大西 良亮

1学期も終わりが見えてきました。1年生は入学から最初の定期テストまで、学校に慣れるだけで精一杯だったことでしょうし、2年生は職場体験、3年生は修学旅行とそれぞれ大きな行事があり、ここまであっという間だったことと思います。そうでなくても家庭学習や部活動、習い事で忙しくしている中学生ですから、夏休みは心のゆとりが少しでも、もてると良いなと思います。ただし、だらだら過ごすだけではもったいないほどの時間（42日間 生活時間に1日あたり12時間を差し引いても504時間！）があります。やりたいこと・やるべきことを整理し、計画を立て、自由に使える時間を有効に活用し、普段できないことに挑戦したり、物事にじっくり取り組んだりしてみましょう。



また、部活動の大会などでは失敗を恐れずにチャレンジして、一生の経験にして欲しいと思います。日常の場面ではよく考えた上で行動し、大きな事故やトラブルに巻き込まれることのないようにして欲しいとも思います。自転車でどこかに行くとき、海や川で遊ぶとき、ネットやラインで何かを書いたり、画像をアップしたりするとき、ちょっと立ち止まって、「これホントに大丈夫かな？」と考えてみてください。学校のように先生がそばにいませんし、場合によっては保護者もいない状況で判断することもあると思います。中学生として、その場の雰囲気流されるのではなく、自律的な行動が取れることを期待します。

では、お互いに笑顔で新学期を迎えられるように、良い夏休みにしましょう！

7・8月の主な日程

7月

- 1日（土）相模原ブロック市総体開始
PTA運営委員会
- 4日（火）文化部門実行委員会
体育部門係別会議
- 5日（水）優輝祭ポスターの校内TV放送
学級プログラム委員会
- 7日（金）ブロック長会議
- 8日（土）市総合体育大会開催
- 10日（月）優輝祭ポスター決定
- 11日（火）文化部門実行委員会



体育部門係別会議

- 12日（水）三者面談（～14日・18日）
- 19日（水）学年集会・大掃除
- 20日（木）1学期終了式

8月

- 9日（水）公・私立合同説明会
- 19日（土）PTAクリーンアップ大作戦
- 26日（土）PTAクリーンアップ大作戦



全校道徳講演会を開催しました（生徒の感想：一部抜粋）

HCネットの北村年子先生を招いて、「生まれてきてくれてありがとう～かけがえのないあなたへ～」と題して、誰もが「かけがえのないのち」を持った「大切な存在」であることについて考える全校道徳講演会を開催しました。

- ・北村さんの話を聞いているとき涙が出ました。私も「がんばれ」ではなく「がんばったね」って言える人になりたいです。
- ・「ハウスがなくてもホームがあれば頑張れる」この言葉が印象に残りました。
- ・自分は知らないうちに人をけなしたり自分を責めたりしている。もっと自分や相手のことを受け入れられるようになっていきたい。
- ・苦しんでいる人に「頑張れ」といってもそれは「休むな」「力を出すんだ」と相手を否定してしまっているようなもの。自分がどんなときにどんな言葉をもらいたいのかを考えて、いい人間関係を築き上げていきたい。
- ・あらゆる人に「ありがとう」を伝え、相手の言葉を受け入れ、共に生きていく上での最善の方法を見つけたい。

